



サポート詐欺に注意しましょう!!

パソコンでインターネットを使用中に突然「ウイルスに感染している」等の警告画面や警告音が出て、警告画面上に表示されている電話番号に電話をかけさせ、偽のサポートに誘導し、サポート料金を支払わせる、いわゆる「サポート詐欺」に関する相談が寄せられています。特にインターネットの利用に不安を感じる高齢者が被害にあうケースが多く見受けられます。

最近では新たに、インターネットバンキングで送金を指示されるケースも確認されていますので注意しましょう。

パソコン使用中に警告画面



事例

・年金について調べるため、年金のサイトをクリックすると突然ウイルス感染の画面が表示され、警告音が鳴った。警告音が鳴り止まないで画面に記載されている電話番号に電話をかけると、大手ソフトウェア会社を名乗る人が出て、「遠隔でサポートする。サポート費用として5万円分の電子マネーが必要」と言われた。言われた通りにコンビニで電子マネーを購入し、業者に番号を伝えたが、エラーが出たため、さらに5万円分の電子マネーを購入するよう指示された。

アドバイス

◆パソコン利用中に突然警告画面や警告音が出て、慌てて画面に表示されている連絡先には絶対に電話をしないようにしましょう。

◆自分で判断できない場合は一人で解決しようとせず、周りの人に相談しましょう。

◆表示された警告画面の消去方法やパソコンに関する技術的な相談に対してアドバイスを求める場合は、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)の「情報セキュリティ安心相談窓口」に電話またはメールで相談しましょう。

*「情報セキュリティ安心相談窓口」の電話番号:03-5978-7509

受付時間:10:00~12:00、13:30~17:00(土日祝日・年末年始は除く)

サイト URL:<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/>

メールアドレス:anshin@ipa.go.jp

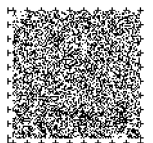
※困ったときは、ひとりで悩まず、まず相談!

福岡市消費生活センター 092-781-0999

消費者ホットライン 188 (局番なしの3桁)

(音声コードによるご案内)
目が不自由な方などに音声で案内するコードです。
読み取りアプリをダウンロードしてご利用いただけます。

音声コード⇒

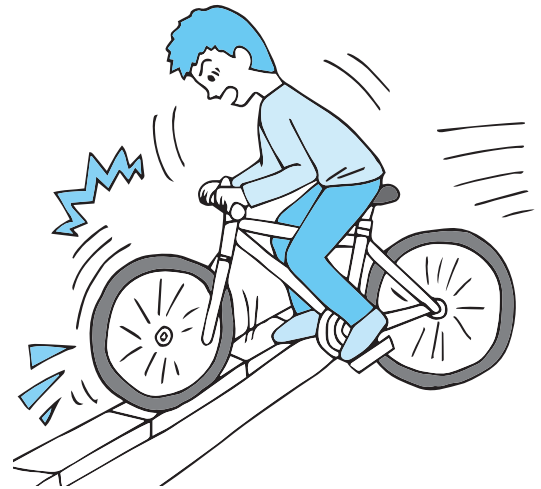


組み立てが必要な自転車の 事故に注意しましょう!

通常店舗で販売されている自転車は販売店で組み立てられており、検査・整備されているのが一般的です。しかし、通信販売で購入できる自転車の中には、購入者が組み立てをしなければならないものがあります。正しく組み立てができていないと、事故につながる恐れがあり、大変危険です。

事例

通販サイトで3万円の自転車を購入し、付属の工具で組み立てた。組み立てた自転車に乗って、車道から歩道への段差を乗り越えようとしたところ、前輪が外れて、転倒し、顔面を打撲。前歯が欠けた。



組み立てが必要な自転車を購入する際の注意点

- ◆組み立てが必要な状態で届く自転車の組み立てには、自転車についての正確な知識が必要です。
- ◆購入する際には、どのような組み立てが必要か確認した上で、購入しましょう。また、購入後、組み立て方法について不明な点があれば販売業者に確認しましょう。
- ◆通信販売で自転車を購入する際には、購入後の点検整備や修理サービスの内容についても確認しましょう。

消費生活センター相談コーナーのご案内

相談無料 秘密厳守

相談専用電話 092-781-0999 電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

受付時間 月曜日～金曜日 9時から17時（来所相談は予約制）
土曜日 10時から16時（電話相談のみ）

※祝休日、年末年始（12月29日～1月3日）は休み

インターネット消費生活相談

福岡市消費生活

検索

※ 相談は、福岡市内に在住の個人の消費者の方に限ります。



これっ麒麟先生

